

【ユニット】 病理総論

【ユニットディレクター】

UD：山田 健人（病理学）

【一般的な目標】

正常の「人体の構造と機能」を基礎とし、「ヒトの病気」を正しく理解するために、代表的疾病の基本的概念、発生機構、病理形態学に関する知識を習得する。

【具体的な目標】

1. 医学における病理学の立場と役割について説明できる。
2. 細胞死・細胞傷害について説明できる。
3. 細胞の適応現象について説明できる。
4. 傷害への組織反応について説明できる。
5. 循環障害の原因、病態、形態学的特徴、転帰について説明できる。
6. 免疫反応に伴う病的所見について説明できる。
7. 主要な遺伝・先天性疾患について説明できる。
8. 代表的な代謝障害について説明できる。
9. 疾病と環境因子について説明できる。
10. 腫瘍の定義、発生機構、形態学的特徴、転帰について説明できる。
11. 組織の死後変化について説明できる。
12. 光学顕微鏡を操作し、病理標本の観察ができる。

【学習方法】

講義でポイントの提示や考え方の基本説明が行われ、講義の進行に合わせて病理組織学実習が行われる。実習スケッチについて理解が浅い領域は個人的に解説する。教科書や参考書も使用して自主的学習を行う。

質問等は、授業時間に加えオフィスアワーにも受け付ける。

【評価方法】

病理実習では全回数の9/10以上出席する必要があるが、実習の出席日数が不足している場合は、病理ユニット不合格となる。定期試験・中間試験（ユニットの中盤で実施）・実習評価に基づいて総合評価を行う。合格基準は満点の65%以上とし、基準に満たないものに対しては再試験を行う。再試験の合格基準も65%である。中間試験の再試験は定期試験後に行う。

【教科書】

- ◆ ロビンス基礎病理学（原書10版）豊國伸哉、高橋雅英監訳、丸善出版
- ◆ 法医学、福島弘文、南山堂

【参考書】

- ◆ 集中講義 病理学（改訂2版）、清水道生・内藤善哉編、メジカルビュー社

- ◆ 組織病理アトラス（第6版），小田義直他編，文光堂
- ◆ 標準病理学（第7版）坂本穆彦監修、医学書院

【授業予定表】

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
病理1,2	11月09日	(土)	4~5	病理実習I	山田 (病理学)
病理3	11月20日	(水)	3	病理総論	山田 (病理学)
病理4	11月21日	(木)	1	細胞傷害と細胞死1	本間 (国七病理診断科)
病理5	11月21日	(木)	2	細胞傷害と細胞死2	本間 (国七病理診断科)
病理6	11月22日	(金)	3	循環障害1	奥寺 (病理学)
病理7	11月22日	(金)	4	循環障害2	奥寺 (病理学)
病理8	11月22日	(金)	5	循環障害3	奥寺 (病理学)
病理9	11月25日	(月)	1	病理実習II-1 (循環・細胞傷害)	本間 (国七病理診断科) 浜田 (病理学)
病理10	11月25日	(月)	2	病理実習II-2 (循環・細胞傷害)	本間 (国七病理診断科) 浜田 (病理学)
病理11	11月25日	(月)	3	炎症1	山口 (病理学)
病理12	11月26日	(火)	4	環境性因子	東 (総七病理部)
病理13	11月26日	(火)	5	炎症2	山口 (病理学)
病理14	11月27日	(水)	3	死後変化	高田 (法医学)
病理15	11月29日	(金)	1	炎症3	山口 (病理学)
病理16	11月29日	(金)	2	炎症4	山口 (病理学)
病理17	12月02日	(月)	2	病理実習III-1 (炎症)	山口 (病理学) 金 (病理学)
病理18	12月02日	(月)	3	病理実習III-2 (炎症)	山口 (病理学) 金 (病理学)
病理19	12月03日	(火)	1	免疫1	百瀬 (総七病理部)
病理20	12月03日	(火)	2	免疫2	百瀬 (総七病理部)
病理21	12月03日	(火)	5	代謝障害1	山田 (病理学)
病理22	12月05日	(木)	4	代謝障害2	山田 (病理学)
病理23	12月05日	(木)	5	代謝障害3	山田 (病理学)
病理24	12月06日	(金)	6	遺伝1	石澤 (病理学)
病理25	12月17日	(火)	1	中間試験	山田 (病理学)
病理26	12月17日	(火)	2	中間試験	山田 (病理学)
病理27	12月10日	(火)	1	病理実習IV-1 (代謝障害等)	山田 (病理学) 山口 (病理学)
病理28	12月10日	(火)	2	病理実習IV-2 (代謝障害等)	山田 (病理学) 山口 (病理学)
病理29	12月10日	(火)	4	腫瘍1	安田 (国七病理診断科)
病理30	12月10日	(火)	5	腫瘍2	安田 (国七病理診断科)
病理31	12月12日	(木)	3	腫瘍3	安田 (国七病理診断科)
病理32	12月12日	(木)	4	腫瘍4	長谷部 (国七乳腺腫瘍科)
病理33	12月12日	(木)	5	腫瘍5	長谷部 (国七乳腺腫瘍科)
病理34	12月13日	(金)	4	腫瘍6	川崎 (国七病理診断科)
病理35	12月13日	(金)	5	腫瘍7	川崎 (国七病理診断科)
病理36	12月16日	(月)	1	腫瘍8	川崎 (国七病理診断科)

	月日	曜日	時限	講義名	担当者
病理37	12月16日	(月)	2	病理実習V-1 (腫瘍)	安田 (国セ病理診断科) 川崎 (国セ病理診断科) 佐藤 (国セ病理診断科)
病理38	12月16日	(月)	3	病理実習V-2 (腫瘍)	安田 (国セ病理診断科) 川崎 (国セ病理診断科) 佐藤 (国セ病理診断科)